

# 議員提出決議案

## ●町の治水対策の強化を求める決議

(議員提出決議案第1号)

8月30日に発生した葛川氾濫から3か月が経過したが、抜本的な解決や減災対策が講じられない状況をいち早く改善するため、豪雨災害による雨量観測を10分間隔で行い警戒周知を図り、集中豪雨に備えた葛川氾濫を防ぐ遊水・貯水施設等の対策が急務であり、町の施策として以下の推進を求める。

- ①葛川の溢水や内水氾濫による浸水被害について詳細な検証を行い、結果・情報を公開。
- ②気象・河川情報の収集、分析、伝達を適切に行い、あらゆる方法で住民へ素早く確実な事前周知を徹底。
- ③ラディアン周辺集約事業が葛川への負荷増・悪影響を及ぼすことの無いよう調査を進める。
- ④葛川の抜本的早期改良が見込めない中、新たな手法を含め、遊水・貯水施設などの検討を国、県へ更なる連携・働きかけを促し、町も協力をする。

### 【討論】

賛 全会一致を目指せず残念。町の計画を遅らせる意

- 図無しと提出者に確認できた、賛成。(根岸)
- 賛 町は対策を示さず被災町民は不安。庁舎計画にいとわず葛川整備を急ぎ安全確保を求める。(大沼)
- 図 葛川の治水と新庁舎整備を切り離して進めるという点を、読み取ることができなかった。(渡辺)
- 図 治水対策は遅らせない、平行に進めることは良い。しかし、全員一致には議論不足だ。(岡田)
- 図 要望項目は行政が実施予定の内容。前提の論旨が近視眼的。山林含む流域治水視野が必要。(一石)
- 図 県の葛川整備計画に落胆。治水はラディアン周辺だけでなく全体を見た協議と文言不足。(小笠原)
- 図 一日も早く庁舎を建設すべき観点から見ると、意志は無くても決議案に遅らせる内容がある。(古谷)

12月11日 賛成少数で否決(4:9)

## ●葛川水系周辺の「防災・減災まちづくり」推進を求める決議

(議員提出決議案第2号)

上記第1号決議案を、「新庁舎と葛川改修についてを並行して進める」という点が不明瞭であるということで可決できなかったため、「一致できるところで」という決議案が提案、可決された。

「災害・被害を起こさない」ためには、「減災」を進めることが必要との立場を示している。「減災まちづくり」は、町民の防災組織の育成と連携、近隣自治体との連携を含む流域治水の推進、止水板や雨水タンクの設置など設備・施設整備、情報収集や伝達、避難体制の確立など、災害被害を一定にとどめる取り組みを指す。防災を支える治水の面では、大規模な雨水の調整施設等のインフラ整備を求めている。

決議は、防災・減災について町民のみなさんと

もに考え、進めていくことを議会として約束する。

### 【討論】

- 賛 流域治水は国の大きな政策転換の動き。広域や山林の崩落も含め科学的知見生かす減災を。(一石)
- 賛 決議項目の内容は物足りないが、被災者や町民の安心安全の為、最優先に進める事は必要。(浜井)
- 賛 同様の決議案を提出しているので賛成。ただ、一事不再議の原則に抵触するのは明らか。(松崎)
- 賛 類似の本議案は非効率で分り難い。中身は緩く大まかだが早急な対応を望み、積極判断。(大沼)

12月23日 全員一致で可決

# 陳情

## ●豪雨災害を踏まえたラディアン周辺行政機能等集約事業を防災上からの検証と見直し求める陳情

(陳情第12号)

陳情者：まちづくり工房「しお風」代表 神保 智子  
陳情項目(抜粋)：

- ①今回の豪雨災害の被災状況、問題点の総括と公表。
- ②持続可能な町のために、早急な災害対策の審議、経費算定、捻出方法の明確化。
- ③将来を見通した町の治水対策からのラディアン周辺行政機能等集約事業の検証と見直し。

### 【討論要旨】

- 賛 異常気象の豪雨災害対策が先で新庁舎への多額の支出を町民も心配。CO<sub>2</sub>削減に木造事例も検討せよ。
- 図 治水の町ぐるみのハードソフト対策必須は自明。新庁舎建設は気候変動時代の大型地震の減災施策。  
賛成少数で不採択(4:9)

## ●現在建設が予定されている場所での町役場の新庁舎についての陳情

(陳情第13号)

陳情者：深尾 文彦

陳情趣旨：果樹公園の廃止や立地、新庁舎建設費の将来負担に反対。

### 【討論要旨】

- 賛 果樹公園は貴重な都市公園で郷土愛と誇りだ。
- 図 長年の農業投入と老木化。自然資源は小山群再生。  
賛成少数で不採択(3:10)

## ●「反対の多い果樹公園での新庁舎計画を取りやめ法務局北側の町有地と民地買収地に新庁舎を造ろう」の陳情

(陳情第14号)

陳情者：高田 俊弘

陳情趣旨：法務局北側に建設し果樹公園を残すべき。

### 【討論要旨】

- 賛 町民の意見を尊重し、より良い庁舎建設に繋げる。
- 図 法務局北側建設提案は認められない。  
賛成少数で不採択(2:11)